

都立図書館通信 (No. 206)

みなさま、こんにちは。11月の都立図書館通信です。
今月もどうぞお付き合いください。

< 目次 > =====

- 【1】 中央図書館情報
- 【2】 多摩図書館情報
- 【3】 都市・東京情報

=====

★都立中央図書館の11月・12月の休館日：

11月7日(木)、11月15日(金)

12月5日(木)、12月20日(金)、12月29日(日)～1月3日(金)

★都立多摩図書館の11月・12月の休館日：

11月7日(木)、11月15日(金)

12月5日(木)、12月20日(金)、12月29日(日)～1月3日(金)

【1】 中央図書館情報

■ 公開講座 ※申込締切延長

「東京の災害に備える」

近年は地震や台風等の大規模な災害が発生しています。

本講座では、地震と水害の被害例を踏まえた防災の取り組みや、日頃からできる災害への備えについて、図書館の活用を交えてご紹介します。

【日時】 11月30日(土) 午後2時から午後4時10分まで

【会場】 東京都立中央図書館4階多目的ホール

【講師】 矢野陽子氏、堀田弥生氏(公益社団法人全国市有物件災害共済会防災専門図書館)

【定員】 100名

【申込締切り】 11月25日(月) ※締切りを延長しました。

詳細・申込みは、都立図書館ホームページをご覧ください。

https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/guide/event/seminar/7113_20241008.html

【2】 多摩図書館情報

■ 東京マガジンバンク企画展示「食の雑誌展」

「食の雑誌展」では、「雑誌で広がる食の世界」をコンセプトに、都立多摩図書館で所蔵する多様な雑誌を通じて、食の魅力に迫ります！

料理雑誌や飲食業界の専門誌といった食に関する雑誌だけでなく、地域情報誌やライフスタイル誌なども紹介し、日本各地のご当地グルメや世界各国の食文化のほか、食の世界の奥深さをより知ることができる展示となっています。

また、食の雑誌の編集部の方からメッセージもいただき、雑誌と一緒に展示しています。

これまでとこれからの食について改めて考えるきっかけとして、この機会にぜひお立ち寄りください。

【日時】 12月28日（土）まで

午前10時から午後9時まで（土日祝は午後5時30分まで）

【会場】 都立多摩図書館 1階 展示エリア

https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/guide/event/exhibition/7102_20240919.html

■ ウォール展示「雑誌の表紙に見る“スイーツ&コーヒー”」

東京マガジンバンク企画展示「食の雑誌展」に関連して、美味しそうなスイーツやコーヒーが表紙の雑誌『製菓製パン』『世界の菓子PCG』『café sweets』『Café Res』のうち、秋から冬にかけての号を展示します。

【日時】 12月28日（土）まで

午前10時から午後9時まで（土日祝は午後5時30分まで）

【会場】 都立多摩図書館 1階 展示ウォール

■ 都立多摩図書館 映画会のお知らせ

都立多摩図書館では、所蔵16ミリ映画フィルムを活用した映画会を実施しています。

【日時】 12月1日（日）午後2時から

【会場】 都立多摩図書館 2階セミナールーム

【定員】 200名（先着順）

【上映作品】 第1回定例映画会 冬にちなんだアニメ等

「手ぶくろを買いに」他3本（カラー／計67分）

詳しい内容につきましては、都立図書館ホームページの「都立多摩図書館映画会」のページをご覧ください。

<https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/guide/event/movie/>

【問合せ】 都立多摩図書館 電話：042-359-4020

【3】都市・東京情報

■ クローズアップ都市・東京情報

～～*～*～*～*～*

都政や東京についてのニュースや話題をとりあげ、都立図書館の資料と、関連するインターネット情報をご紹介します。

『水害に備える 荒川放水路通水100周年』

荒川放水路は、明治40（1907）年・明治43（1910）年の洪水被害をきっかけに、抜本的な治水対策として作られた人工河川です。荒川が増水した際、水門を閉鎖して隅田川への水の流入を遮断することで隅田川の氾濫を防ぐ役割を担っています。

大正13（1924）年の通水後、一度も決壊することなく、令和元（2019）年の台風第19号などで水門を閉鎖し、氾濫を防ぐ活躍をしています。令和6（2024）年8月15日付けで旧岩淵水門が重要文化財に指定され、令和6（2024）年10月12日には通水100周年を迎えました。

100年前に建設された旧岩淵水門の責任者を務めたのが青山士（あおやまあきら）です。青山は、パナマ運河の工事に日本人として唯一参加し、その知識を旧岩淵水門の建設に活かしました。同水門は現場の土質が軟弱であったことから、基礎は川底よりさらに20mの深さに鉄筋コンクリートの枠を6個埋めて固めてあります。当時「そこまで頑丈にする必要があるのか」という声もありましたが、青山は譲りませんでした。結果的に同水門は、大正12（1923）年の関東大震災にも被害を受けず完成に至りました。

荒川放水路の歴史や青山士の業績や生涯、現代の水害対策に関する資料を紹介します。

https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/readings/closeup_tokyo/20241107/

都立中央図書館1階の都市・東京情報コーナーでは、このテーマに関する資料を展示しています。ご来館の際は、是非お立ち寄りください。

■ 東京情報月報

都市・東京情報担当が収集した東京都行政資料や地域資料の中から、毎月新着資料をご紹介します。

詳しくは、都立図書館ホームページをご覧ください。

https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/search/research_guide/tokyo/monthly/index.html

=====

<<編集後記>>

今月も最後までお読みくださいまして、ありがとうございました。
最近、日中は比較的過ごしやすい一方で、夜間は肌寒く感じるようになってきました。気温差で体調を崩されないようご注意ください。
それでは、来月号でまたお会いしましょう。

=====

お知り合いに都立図書館のメールマガジンをご紹介ください。

https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/mail_magazine/index.html

=====

■メールマガジンの配信中止、登録情報の変更は、都立図書館ホームページの「メールマガジン」のページから行えます。

https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/mail_magazine/

■メールマガジンに関するご意見・ご要望は、以下のメールアドレスにお送りください。

S0200333★section.metro.tokyo.jp（★の前はエス・ゼロ・ニ・ゼロ・ゼロ・サン・サン・サンです。★は@に替えて送信してください）

=====

東京都のX（旧・T w i t t e r）公式アカウント「東京都 子供・教育」で、都立図書館に関する情報を発信しています。

→ https://x.com/tocho_kyoiku

=====

都立図書館 F a c e b o o k

→ <https://www.facebook.com/tmlibrary>

=====

「都立図書館通信」編集部

（東京都立中央図書館管理部企画経営課内）

令和6年11月15日発行